



# SCM委員会の取組みと 実用化企業事例

S C M 委 員 会



# 目次

## 1. SCM委員会の取組み

- 1-1. JEITA標準多品納品書改訂
- 1-2. 海外取引メッセージ検討
- 1-3. C3ラベル見直し
- 1-4. 補足情報

## 2. 実用化企業事例

「補足情報」項目を使った設計情報交換 TWX-21  
日立ビアメカニクス(株)新資材システム

## 1. SCM委員会の取組み

# 1. SCM委員会取り組みテーマ

## 1-1. JEITA標準多品納品書改訂

発注者受入時における確認作業の改善  
単価・金額欄の追加

## 1-2. 海外取引メッセージ開発

海外日系企業の調達業務改善  
注文・出荷・パッキング・請求インボイス情報

## 1-3. C3ラベル見直し

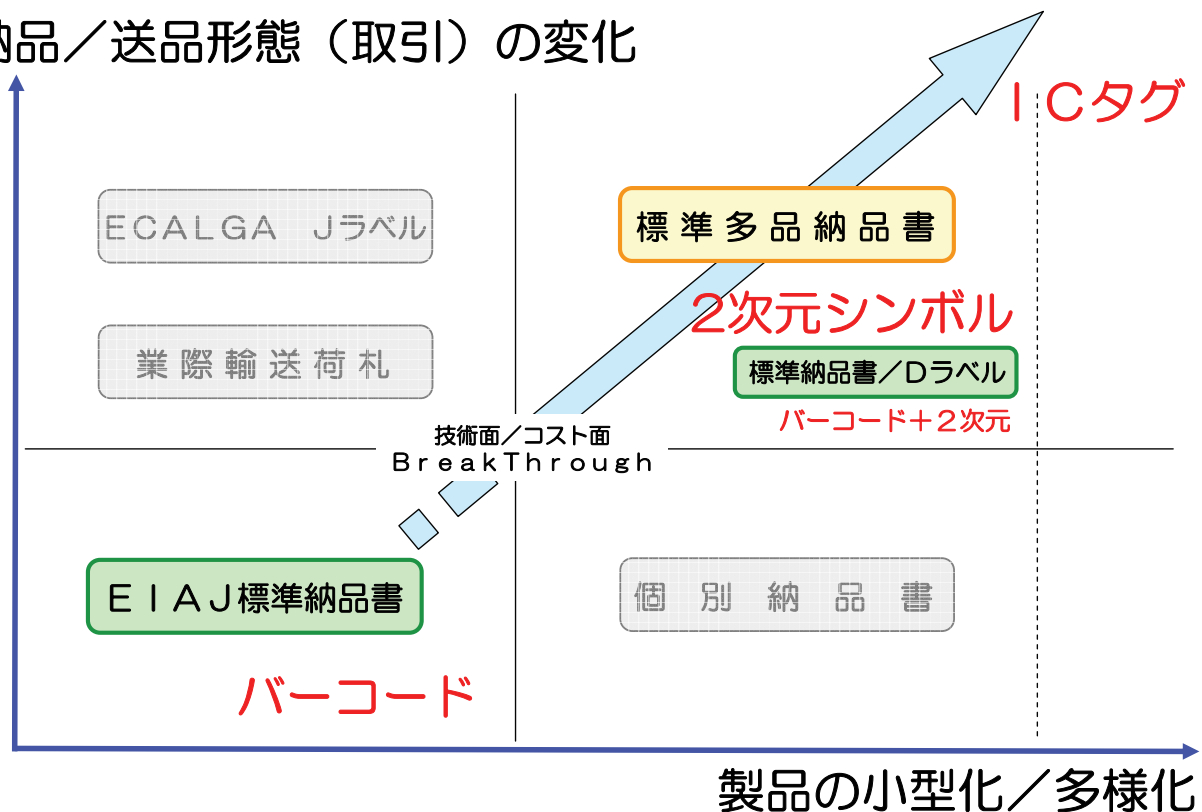
180mm真空成形リールにおける剥がれ対策  
ラベルサイズ・2次元シンボル検討

## 1-4. 補足情報

補足情報項目の追加

## 1-1. (1)JEITA標準多品納品書の位置づけ

納品／送品形態（取引）の変化



# 1-1. (2) JEITA標準多品納品書改訂内容

納品書		発行日 YYYY-MM-DD	
発注者 <b>電子情報技術産業協会 (株)</b> 購買担当 1234567 受渡場所名 12345678901234567890 出荷日 YY-MM-DD 伝票番号 1234567890 納入予定日 YY-MM-DD			
受注者 <b>出荷受入業務WG (株)</b>			
<b>1</b> 品名コード 1234567890123456789012345 納品番号 12345678901234567890123 発注者用 1234567890123456789012345 備考 6789012345678901234567890		<b>1</b> 品名 1234567890123456789012345 注文番号 12345678901234567890123 受注者品名コード 1234567890123456789012345 単価 Z.ZZ.ZZ9.ZZZ 文数量 ZZZ.ZZZ.ZZ9.ZZZ 単位 受入数量 金額 Z.ZZ.ZZZ.ZZ9 入数量 ZZZ.ZZZ.ZZ9.ZZZ XXX	
<b>2</b> 品名コード 1234567890123456789012345 納品番号 12345678901234567890123 発注者用 1234567890123456789012345 備考 6789012345678901234567890		<b>2</b> 品名 1234567890123456789012345 注文番号 12345678901234567890123 受注者品名コード 1234567890123456789012345 単価 Z.ZZ.ZZ9.ZZZ 文数量 ZZZ.ZZZ.ZZ9.ZZZ 単位 受入数量 金額 Z.ZZ.ZZZ.ZZ9 入数量 ZZZ.ZZZ.ZZ9.ZZZ XXX	
<b>3</b> 品名コード 1234567890123456789012345 納品番号 12345678901234567890123 発注者用 1234567890123456789012345 備考 6789012345678901234567890		<b>3</b> 品名 1234567890123456789012345 注文番号 12345678901234567890123 受注者品名コード 1234567890123456789012345 単価 Z.ZZ.ZZ9.ZZZ 文数量 ZZZ.ZZZ.ZZ9.ZZZ 単位 受入数量 金額 Z.ZZ.ZZZ.ZZ9 入数量 ZZZ.ZZZ.ZZ9.ZZZ XXX	
<b>4</b> 品名コード 1234567890123456789012345 納品番号 12345678901234567890123 発注者用 1234567890123456789012345 備考 6789012345678901234567890		<b>4</b> 品名 1234567890123456789012345 注文番号 12345678901234567890123 受注者品名コード 1234567890123456789012345 単価 Z.ZZ.ZZ9.ZZZ 文数量 ZZZ.ZZZ.ZZ9.ZZZ 単位 受入数量 金額 Z.ZZ.ZZZ.ZZ9 入数量 ZZZ.ZZZ.ZZ9.ZZZ XXX	
<b>5</b> 品名コード 1234567890123456789012345 納品番号 12345678901234567890123 発注者用 1234567890123456789012345 備考 6789012345678901234567890		<b>5</b> 品名 1234567890123456789012345 注文番号 12345678901234567890123 受注者品名コード 1234567890123456789012345 単価 Z.ZZ.ZZ9.ZZZ 文数量 ZZZ.ZZZ.ZZ9.ZZZ 単位 受入数量 金額 Z.ZZ.ZZZ.ZZ9 入数量 ZZZ.ZZZ.ZZ9.ZZZ XXX	

5件 [受入]      5件 [受入]

発注者受入時における確認作業の改善  
「単価」・「金額」欄の追加



# 1-1. (3) ECALGA 帳票一覧

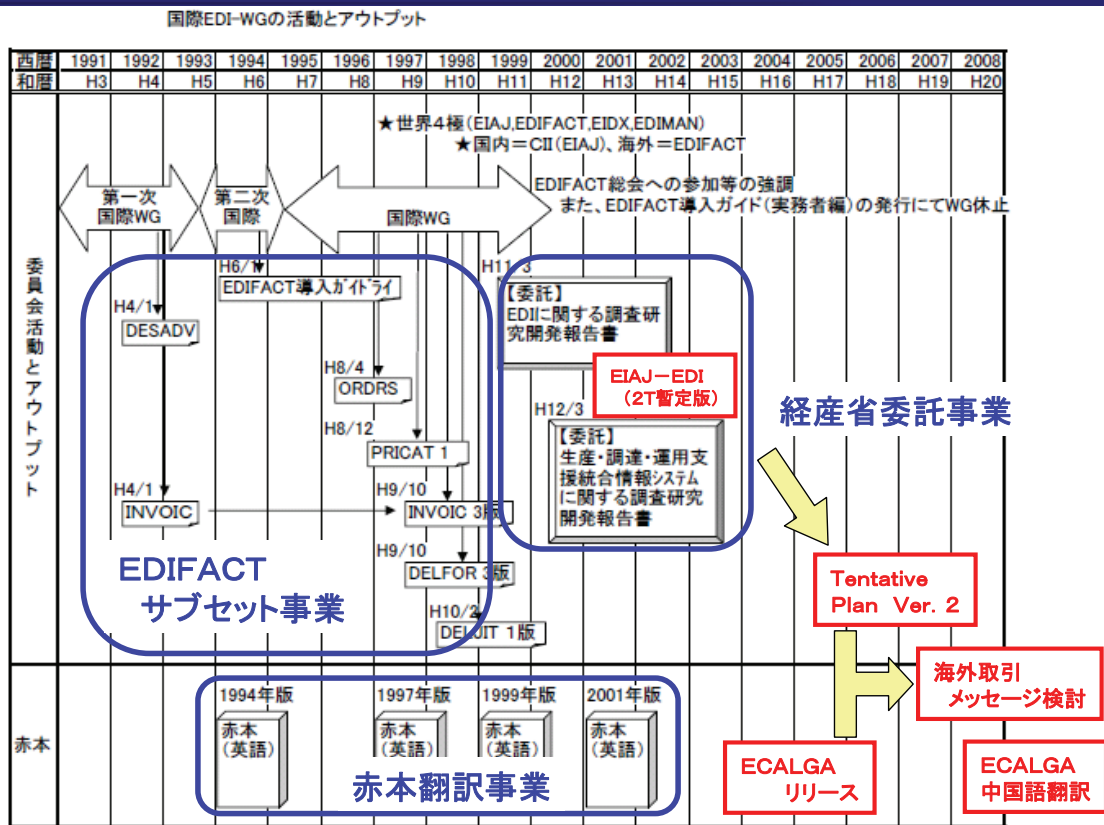
項	帳票名	帳票の使用目的	最大明細数	バーコードのみ	2次元のみ	バーコード2次元併用	BD-ID
1	標準納品書	受注者が発注者に納入する契約物品に添付する納品書。	1	○	×	◎	BDS0310
2	標準多品納品書	受注者が発注者に納入する契約物品に添付する納品書。	5	×	◎	×	BDS0490
3	送品案内書	預託取引を運用する際に受注者が預託倉庫に在庫を移動するときに添付する伝票	1	○	×	▲	BD-0080
4	標準返品伝票	受注者の納入品に対して発注者が入荷した後にその納入品に不具合(不良等)が発生した場合に受注者に納入物を返却するときに添付する伝票	1	○	×	×	BDS0410
5	配送案内書	預託取引を運用する際に倉庫事業者が発注者に製品を配送する場合に使用する伝票	5	×	×	◎	参考資料

凡例 ○：既存 ◎：新規追加 ▲：今後検討予定 ×：使用しない

預託取引において標準納品書を使用しているECALGAユーザーについては、送品案内書への移行を検討願います。又、標準納品書への個別要求についても、SCM委員会にて標準化検討を行いますので併せて検討願います。



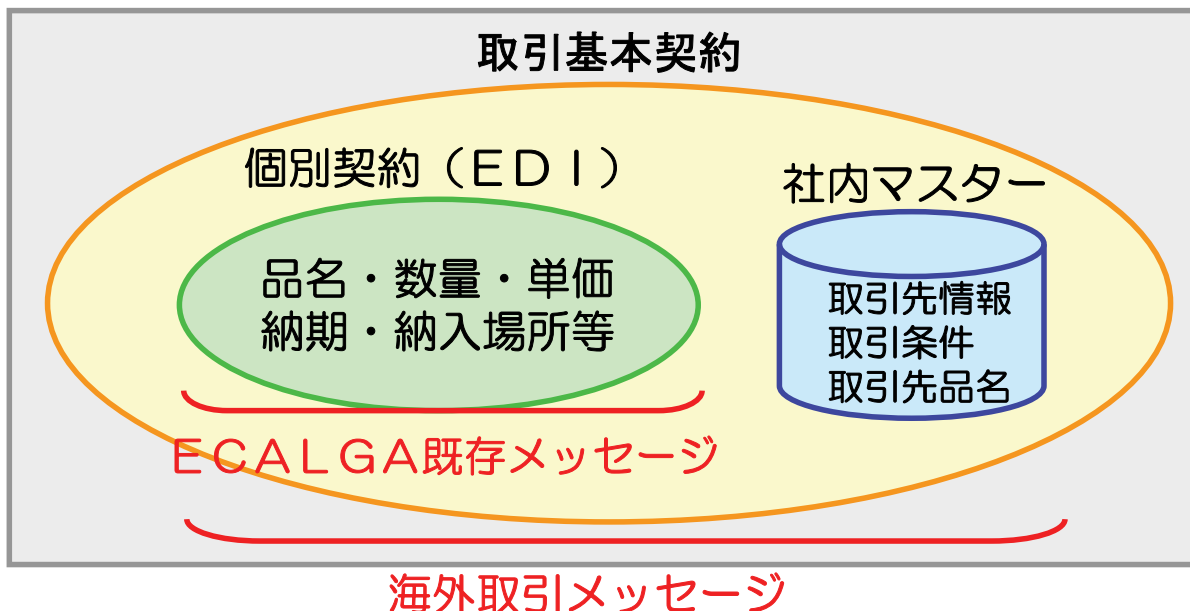
# 1-2. (1)海外取引メッセージ検討の歩み



# 1-2. (2)海外取引メッセージの対象範囲

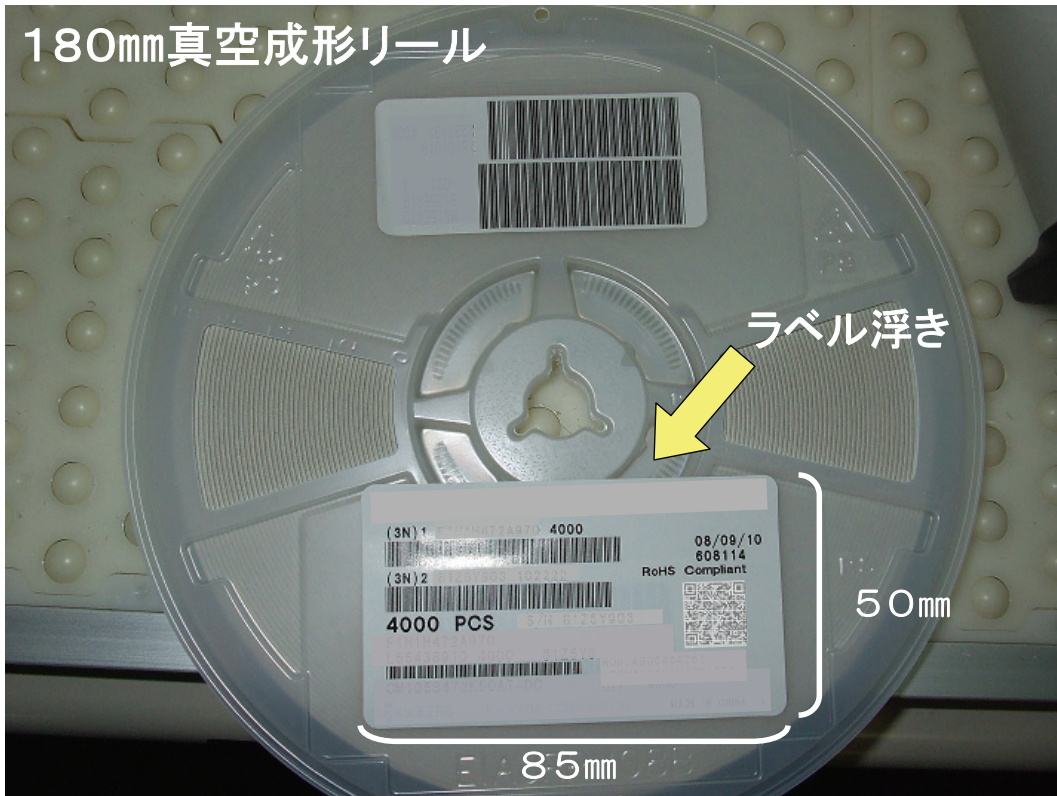
注文情報・出荷情報・パッキング情報・請求インボイス情報  
+ 所要計画情報・見積り依頼/回答情報 (09年度標準化予定)

## 企業間取引





# 1-3. (1)C3ラベル見直し



# 1-3. (2)C3ラベル見直し内容

項	帳票名	帳票の使用目的	最大明細数	バーコードのみ	2次元のみ	バーコード2次元併用	BD-ID
1	現状 C-3 ラベル	最小包装単位の様々な包装形態へのバーコード表示に用いるラベル	1	○	▲	▲	—

## C3ラベル



真空成形リール  
向け推奨仕様の検討

ラベルサイズ  
2次元シンボル

## 1-4. (1)「補足情報」項目の追加の背景

### 「補足情報」とは

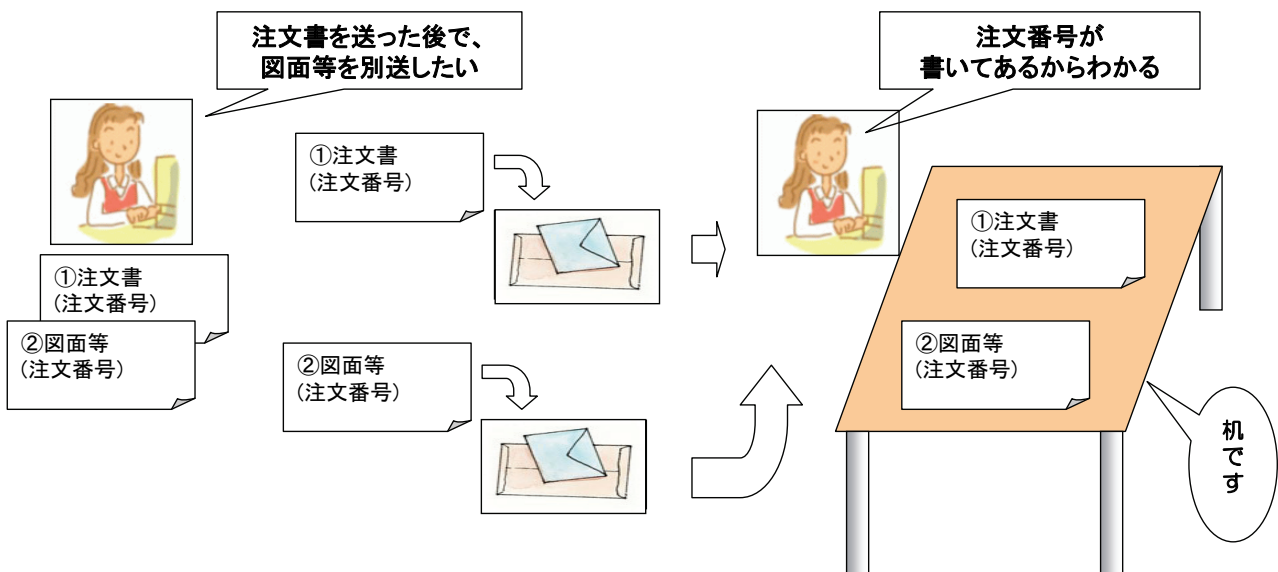
注文情報には、「品目」「注文番号」「納期」「数量」「単価」や「備考」等、メッセージで表現可能な情報が含まれています。

しかし、「図面」「商品のイメージ」「ハンコつきの書面」といったメッセージで表現が困難なものもあります。それらを「補足情報」として定義しました。

クラスNo.	項目No.	項目名	CD	項目定義
C00361		取引物品—説明— 補足情報ファイル有無		取引物品に関する補足情報ファイルの有無。
	18856	補足情報ファイル有無区分	*	補足情報ファイルの有無を示すコード。
C00362		取引物品—説明— 補足情報ファイル		取引物品に関する補足情報ファイルの説明。
	18857	補足情報ファイル名		補足情報のファイル名称を表す。
	18858	補足情報ファイル取扱区分	*	補足情報ファイルの取扱を示すコード。
	18859	補足情報ファイル変更区分	*	補足情報ファイルの変更有無を示すコード。
	18860	補足情報ファイル備考		補足情報のファイルに関する参考情報を入力するフリースペース。
	18861	補足情報ファイル備考(漢字)		補足情報のファイルに関する参考情報を入力するフリースペース。

## 1-4. (2)「補足情報」項目の追加の背景

### EDI活用以前の状況

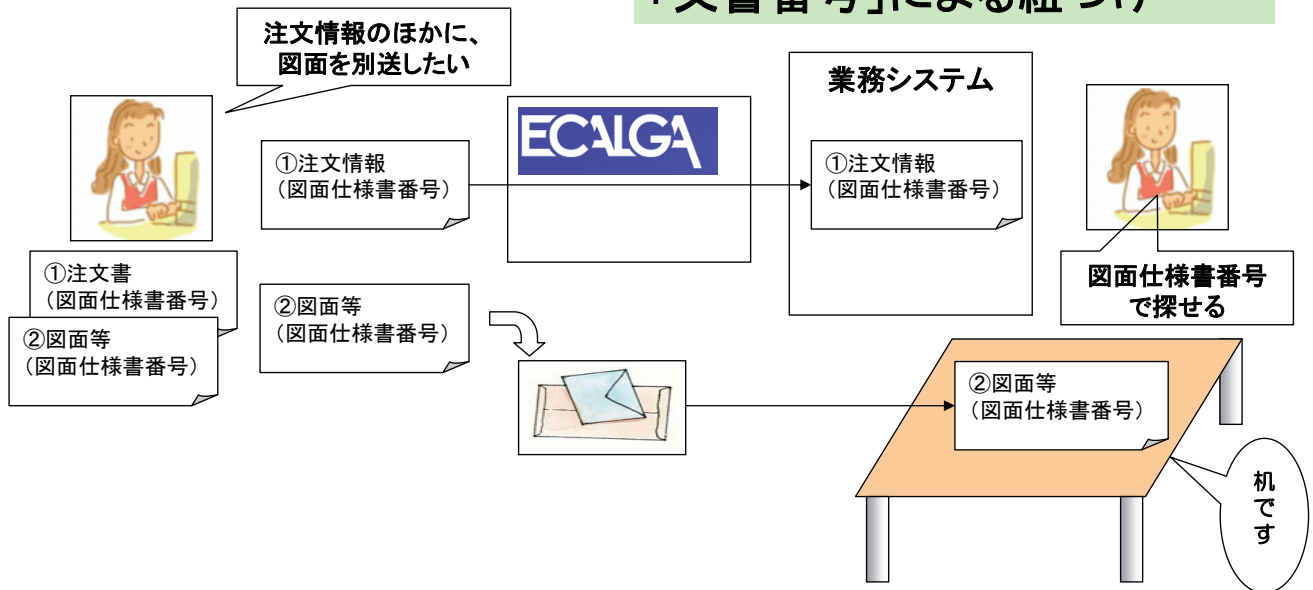


<ポイント> 標準ルールがないから、必ずしも注文番号ではなく、紐つけるキーはまちまちでした。人間が見ることが前提となってしまう。

## 1-4. (3)「補足情報」項目の追加の背景

### JEITA/ECALGA標準 を活用した業務運用

#### 「文書番号」による紐つけ

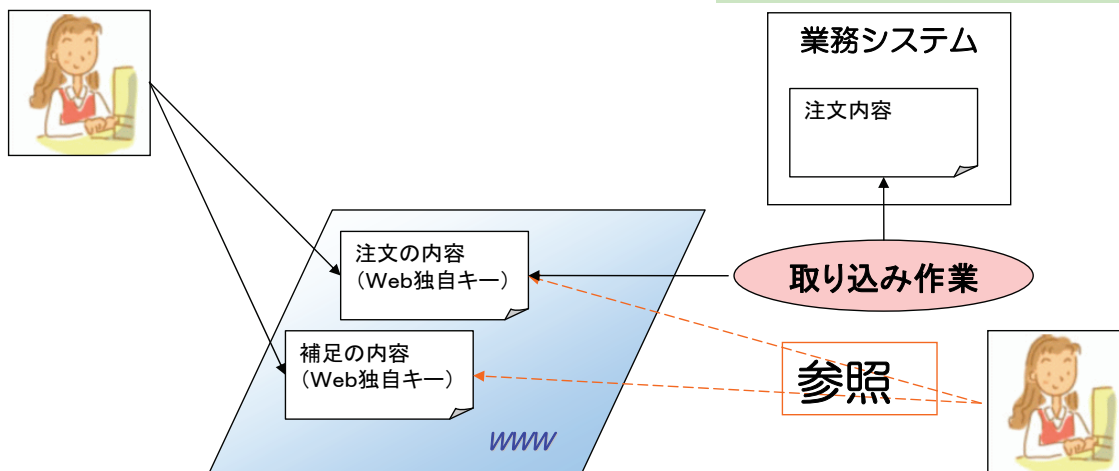


<ポイント> 「(00173)図面・仕様書番号」で紐付けを可能にしました。  
管理までは自動化されました。しかし、文書そのものは非電子データですから、  
探すのに手間がかかります。

## 1-4. (4)「補足情報」項目の追加の背景

### 新たな状況 [WEB技術]

#### 「一覧性」の獲得



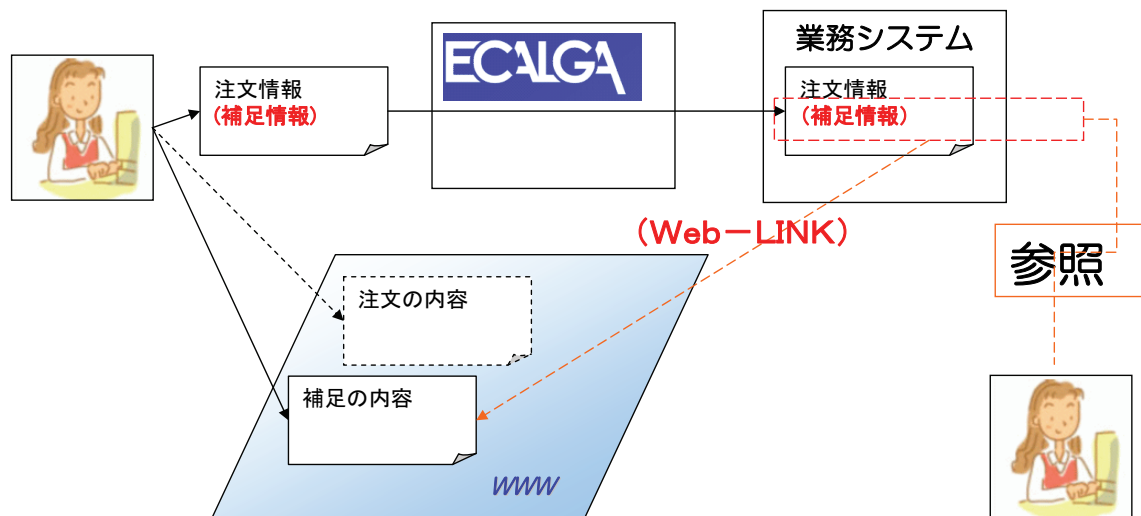
<ポイント> Web上で「一覧」することで、補足情報との紐つけは  
一気に容易となりました。しかし受注処理の自動化においては後退し、  
表現では満足しても、活用における不満足が生じる事態となりました。



## 1-4. (5)「補足情報」項目の追加の背景

### JEITA／ECALGAとWeb技術の協業

(EDIとWeb-LINK)



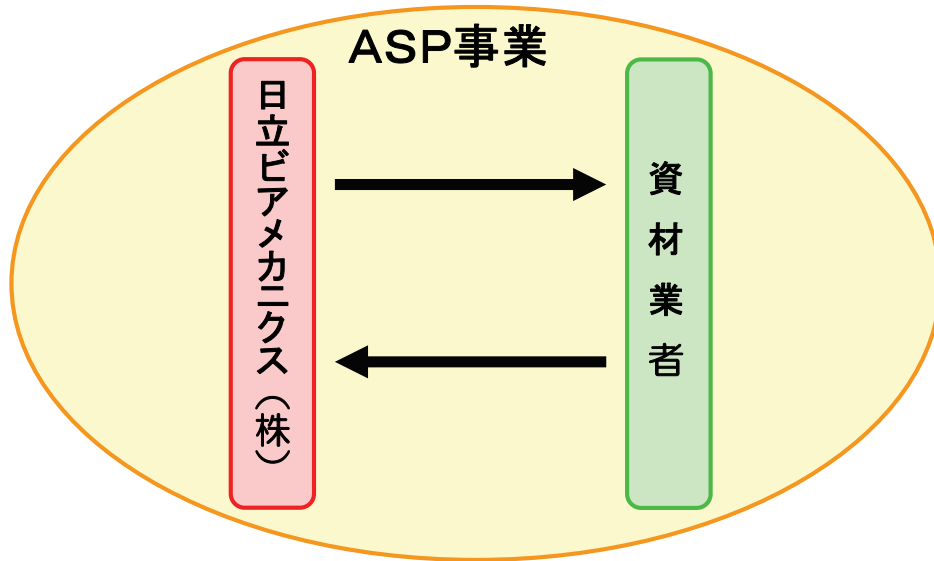
＜ポイント＞ これまで説明したJEITA／ECALGA標準やWeb技術、各々による解決の他にSCM委員会が現実的な運用案として提案するものです。EDIによる業務処理はそのままに、補足情報に関して「情報自体の保管先」を交換することで、業務の自動化と情報の一覧性を両立します。

## 2. 実用化企業事例紹介

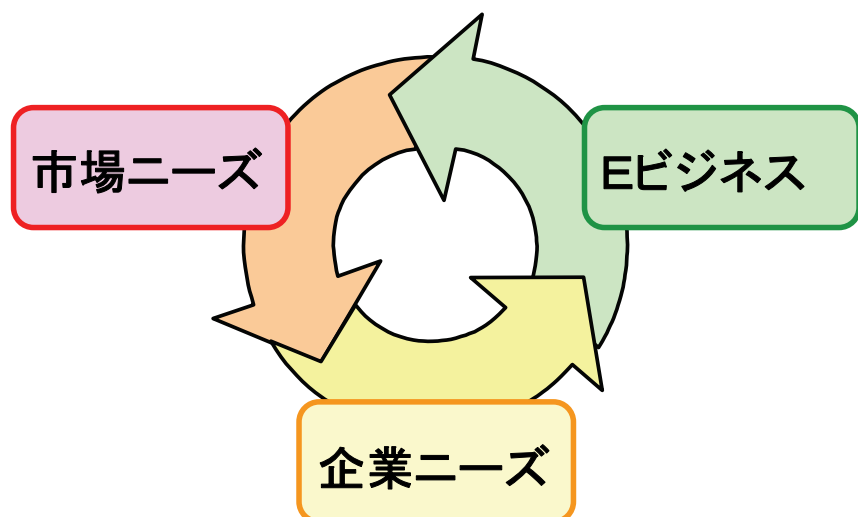
「補足情報」項目を使った設計情報交換  
TWX-21  
日立ビアメカニクス(株)

## 2. 「補足情報」項目の実用化事例

ECALGAユーザー  
TWX-21 (ECALGA認定Web)



業界標準メッセージを活用し、事業課題を改善した例  
(業界標準EDIをどの様に使いこなすか？はユーザー次第)



# 納品書

発行日 YYYYY-MM-DD

発注者	電子情報技術産業協会 (株)		
購買担当	1234567		
受渡場所名	12345678901234567890	出荷日	YY-MM-DD
伝票番号	1234567890	納入予定日	YY-MM-DD
受注者	出荷受入業務WG (株)		



1	品名コード	1234567890123456789012345	品名	1234567890123456789012345	納期	YY-MM-DD	原産地	XXX
	納品キ一番号	12345678901234567890123	注文番号	12345678901234567890123	受注者品名コード 1234567890123456789012345			
	発注者用備考	12345678901234567890123456789012345678901234567890	単価	Z, ZZZ, ZZ9. ZZZ	注文数量	ZZZ, ZZZ, ZZ9. ZZZ	単位	受入数量
			金額	Z, ZZZ, ZZZ. ZZ9	納入数量	ZZZ, ZZZ, ZZ9. ZZZ	XXX	
2	品名コード	1234567890123456789012345	品名	1234567890123456789012345	納期	YY-MM-DD	原産地	XXX
	納品キ一番号	12345678901234567890123	注文番号	12345678901234567890123	受注者品名コード 1234567890123456789012345			
	発注者用備考	12345678901234567890123456789012345678901234567890	単価	Z, ZZZ, ZZ9. ZZZ	注文数量	ZZZ, ZZZ, ZZ9. ZZZ	単位	受入数量
			金額	Z, ZZZ, ZZZ. ZZ9	納入数量	ZZZ, ZZZ, ZZ9. ZZZ	XXX	
3	品名コード	1234567890123456789012345	品名	1234567890123456789012345	納期	YY-MM-DD	原産地	XXX
	納品キ一番号	12345678901234567890123	注文番号	12345678901234567890123	受注者品名コード 1234567890123456789012345			
	発注者用備考	12345678901234567890123456789012345678901234567890	単価	Z, ZZZ, ZZ9. ZZZ	注文数量	ZZZ, ZZZ, ZZ9. ZZZ	単位	受入数量
			金額	Z, ZZZ, ZZZ. ZZ9	納入数量	ZZZ, ZZZ, ZZ9. ZZZ	XXX	
4	品名コード	1234567890123456789012345	品名	1234567890123456789012345	納期	YY-MM-DD	原産地	XXX
	納品キ一番号	12345678901234567890123	注文番号	12345678901234567890123	受注者品名コード 1234567890123456789012345			
	発注者用備考	12345678901234567890123456789012345678901234567890	単価	Z, ZZZ, ZZ9. ZZZ	注文数量	ZZZ, ZZZ, ZZ9. ZZZ	単位	受入数量
			金額	Z, ZZZ, ZZZ. ZZ9	納入数量	ZZZ, ZZZ, ZZ9. ZZZ	XXX	
5	品名コード	1234567890123456789012345	品名	1234567890123456789012345	納期	YY-MM-DD	原産地	XXX
	納品キ一番号	12345678901234567890123	注文番号	12345678901234567890123	受注者品名コード 1234567890123456789012345			
	発注者用備考	12345678901234567890123456789012345678901234567890	単価	Z, ZZZ, ZZ9. ZZZ	注文数量	ZZZ, ZZZ, ZZ9. ZZZ	単位	受入数量
			金額	Z, ZZZ, ZZZ. ZZ9	納入数量	ZZZ, ZZZ, ZZ9. ZZZ	XXX	

5件 [受入]

# 納品受付票

発行日 YYYYY-MM-DD

受注者	出荷受入業務WG (株)		
発注者	電子情報技術産業協会 (株)		
受渡場所名	12345678901234567890		
出荷日	YY-MM-DD	納入予定日	YY-MM-DD
伝票番号	1234567890		

1	品名コード	1234567890123456789012345	納品キ一番号	12345678901234567890123
	納入数量	ZZZ, ZZZ, ZZ9. ZZZ	受入数量	
受注者用備考 1234567890123456789012345				
2	品名コード	1234567890123456789012345	納品キ一番号	12345678901234567890123
	納入数量	ZZZ, ZZZ, ZZ9. ZZZ	受入数量	
受注者用備考 1234567890123456789012345				
3	品名コード	1234567890123456789012345	納品キ一番号	12345678901234567890123
	納入数量	ZZZ, ZZZ, ZZ9. ZZZ	受入数量	
受注者用備考 1234567890123456789012345				
4	品名コード	1234567890123456789012345	納品キ一番号	12345678901234567890123
	納入数量	ZZZ, ZZZ, ZZ9. ZZZ	受入数量	
受注者用備考 1234567890123456789012345				
5	品名コード	1234567890123456789012345	納品キ一番号	12345678901234567890123
	納入数量	ZZZ, ZZZ, ZZ9. ZZZ	受入数量	
受注者用備考 1234567890123456789012345				

5件 [受入]